

2019.08.24-09.15
Internationaler Sommerkurs der
Universität Regensburg
Germany



留学先：レーゲンスブルク大学 [ドイツ]
対象者：学部生、博士前期課程学生（全課程・全専攻）
※ドイツ語学習歴 1年程度のレベルが望ましい
2019年度参加者：1名
担当教員：基盤科学系 南 剛 准教授



写真メイン：レーゲンスブルクの世界遺産に指定されている街並み 写真左：シュニッツェルというドイツ伝統料理
写真中央：ドナウ川を行く蒸気船 写真右：レーゲンスブルク市街地の夕暮れ

参加者の声 ● 留学プログラム中の授業では、ドイツ語の日常会話の練習やポスター発表などを行いました。授業以外にも、歴史的建築物や博物館の見学ツアーや遠足、ワークショップなどのイベントがあり、語学だけではなく、文化的な面でも多くのことを学びました。● プログラム中は、他の参加者の方と共に行動することが多く、チューターの方も親切にサポートしてくださったので、問題なく安心して現地での生活を送ることができました。● 寮に住む学生は、ドイツ語を母国語とする学生だけではなかったため、英語でのコミュニケーションが不可欠でした。そのため、ドイツ語だけでなく、英語のスピーキング能力も共に鍛えることができました。● 留学によって自分の知らない世界に行くのは不安ではありましたが、現地では不安を感じる暇もない程のたくさんの発見や学びがあり、楽しいことばかりが待っていました。この留学プログラムへの参加は、自分にとって、非常に価値あるものでした。

